

交換留学(派遣) 帰国報告書

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ロンドン大学SOAS
留学先での所属学部・研究科:	なし
留学先での在籍身分:	Japanese Exchange
留学期間:	9ヶ月(予定では)
神戸大学での所属学部/研究科:	国際人間科学部
学年(出発時):	2年
帰国日	6月14日(予定では)
本報告書記入日:	2020年5月7日



1. 留学先大学について		
1-1	学年開始月日:	10月1日
	学年終了月日:	6月12日
	学期:	①10月1日～ 12月13日
		②1月6日～ 3月 20日
③4月20～ 6月12日		
④ 月 日～ 月 日		
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	左翼的であらゆる面で批判的。開発学や国際関係学が人気であり強い。
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。	
	語学面でのサポート:	IELTの点数が満たない場合は英語のを受けるし満たしていても受けられる。エッセイなどの添削は下記のサービスを利用すればいい。
	勉強面でのサポート:	授業の教授やチューター(とても親切)、図書館のlearning support、CILTのサービス
	精神面でのサポート:	Student Wellbeing Desk, counselling
	住居・生活面でのサポート:	日本学科の先生、Student Union、留学生担当の人
1-4	課外活動のサポート:	Student Union, Career Office
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ
1-5	神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか?	はい

2. 住居について		
2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	寮が安く安全で楽しいと思います。その上で、SOAS生のみが暮らすDinwiddy Houseが安くKingscrossが最寄りSOASまで徒歩20分なのでおすすめです。Dinwiddyの設備に関して正直良くはありません。しかしA棟とF棟はレノベーションされていてとても綺麗なものでどちらかを希望しましょう。あとは中庭やパーティーがうるさいので外側のできれば上の方の階を申請時に希望しましょう。不眠症とかなんとか書けば優先されるかもしれませんが。強気で買うことが大事です。本当に部屋の質が違うので頑張ってどっちか入ってください。

3. 生活について		
3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	各部屋にルーターがあり、寮全体にも別でWifiが通っています
3-2	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	eduroamがどこでも繋がります、日本で申し込んでいくと着いた瞬間繋がります
	医療について	インフルエンザにかかった際、日系のクリニックを一度受診しました。治療費は神大で加入する保険でカバーされたのでその場でも一切支払っていません。毎月のように風邪を引いたので、日頃の乾燥対策や栄養摂取には気をつけたほうがいいと思います。周りの人もイギリス人も含め、頻繁に風邪を引いていました。日本にあるような風邪薬は売っていないので持って行ったほうがいいかもしれません。水道水も飲んでいましたし、衛生面で特段気をつけるべきことはないかと思います。
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	海外対応のコンタクトレス決済可能なVisaデビットを持って行き、主にそれを使用しました。しかしMonzoというオンラインの銀行口座を開き、TransferWiseなどで送金して使用することを強くお勧めします。渡航前にぜひ手続きをしておいてください。日本のカードの手数料などを考えると結果的にこちらの方がお得で、かつ使用した店の記録などが詳細に残るので安全だと思います。日本のカードは海外だと利用先の詳細がアプリで表示されなかったりして困ります。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	JASSO
	支給額(円/月):	10万円/月
	その他(渡航費等の支給):	
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	60,000 円
	住居費:	(月額) 約90,000円 × (留学期数) 9ヵ月 = 850,000円
	食費:	(月額) 40,000円弱 × (留学期数) 6ヵ月 = 320,000円
	保険料:	約70,000円
	その他:	旅行費など 15万
	合計(留学期間全体の費用):	1,800,000円
5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	ロンドンでは世界中の人々が集まりそれぞれの文化を持ち込んでいるのでとても多様で、その多様な社会ならではの新しい文化があると思います。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	大学の友達の家族や友達以外はあまり持ちませんでした。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	9ヶ月の留学期間だと正直長期のボランティアやインターンシップなどは敷居が高いと感じました。周りにはアルバイトをしている日本人留学生もいたので可能だとは思いますが、私は特にしませんでした。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	治安:そこまで悪くないので特に心配する必要はないですが、スリや引ったくりだけは多いのでスマホを使う場所、スマホや財布をしまう場所は気をつけたほうがいいです。日本人は狙われやすいようで、知り合い4人がスマホのスリ/引ったくりに遭いました。意外とトートバッグを使うのがよかったです。観光客っぽくせず、堂々としているのが一番です。アジア人は多いので下手に目立ったりはしません
6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	特になし
7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	Time Out London, Student Art Pass, City Mapper(App), 人のブログ, Facebook (必須)
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	安い調理器具、輪ゴム、洗濯ネット、薬、コンタクトレスのカード、スキンケアや化粧品など
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	<ul style="list-style-type: none"> ・語学: 日常会話に問題はなかったが、授業やリーディング課題で使用されるアカデミックな英語にはあまり触れていなかったのが最初は単語をひたすら調べていましたが、繰り返し使われるものが多かったのが覚えて行きました。論文などを英語で読む力がついたかと思えます。 ・キャリア: 参加予定だったロンドンキャリアフォーラムは中止になってしまったので実際の就活やインターン申し込みは行いませんでした。しかし、海外での生活や様々な人と関わる中で、将来どこでどう言う人たちと関わって仕事をしたいか、生活したいかを見つめなおす機会となりました。 ・異文化交流/理解: 海外での生活経験があったものの、ロンドンという多様な世界都市での生活はとても新鮮なものでした。背景の違いがあることがデフォルトになっており、人々の差異をあえて示すようなことがない理想的な社会が少なくとも大学内ではあったことは自分自身の感覚にも大きく影響したと思います。知らない文化や生活様式、考え方を知る楽しさを再確認できたのもとても良かったです。 ・その他: 学ぶこと自体に対する姿勢や考え方が変わった気がします。関心と熱意と主体性を持って関心分野に向き合う学生と共に授業やセミナーを受けられたことは、自らの学習態度や学生としての立場を見直す機会になりました。学んだことをしっかりと活用し物事を批判的に捉えられる学生に刺激を受け、自らも学生のうちにそのような力をさらに伸ばす必要があると反省しました。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前: TOEFL 112点 / IELTS 8.0点 → 帰国後: () 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	特になかったように思います。自分ではないですが友達のスマホがスラれた後の対応でしょうか。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	適切でした
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦めます。SOASは良くも悪くもとても独特な珍しい教育機関だと思います。多様な学生や教員に囲まれ、普通の大学では学べない批判的な視点から様々な学問を学べます。学生の行動力や、思想の強さ、感覚の違いにも脅かされ、多くの刺激が授業内外で受けられます。正直神戸大学では経験できないことだらけです。ロンドンの中心で学び、生活する経験もとても貴重です。SOASだけでなく周辺の大学でも多くのイベントが開催されていますし、無数の美術館、博物館、歴史的建造物などもあり、吸収することは無限にあると思います。学業面、物の見方、価値観、感覚、なにがしらが間違いなく刺激され変わる経験ができると思います。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	5
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	4
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	3
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	2
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	5
・留学全体の総合的な評価	4	

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)

迷っているならば行きましょう！

補足

・その大学、国を選んだ理由

英語圏で国際関係学を学びたい。多様な都会で暮らしたい。普通と違った視点から学んでみたい。休暇期間中にいろんな国を訪れてみたい。などの個人的な留学先の条件から選びました。

・留学までの準備

大学側や査証関連の手続き以外は特段行いませんでした。受ける授業に関して最後まで現地で迷ったのもう少し事前に決めておけばよかったと反省しました。あとは日本でできない銀行関連やマイナンバーなどが絡む手続きをなんでも済ませておけばよかったとは思いました。

・勉強

授業時間が少ない分、自らタイムマネジメントし課題をこなしていく必要があるので向き不向きがあるなとは感じましたし、個人的にはとても課題に苦労しました。

・SOASならではの、ストライキで授業がなくなったりします。

おまけ：留学先の大学周辺のお勧めの店

・SOAS周辺：

The Life Goddess (Greek deli)

Store Street Espresso (café)

Fork Deli Patisserie (café/ deli)

Siam Central (Thai)

Bao Fitzrovia (Taiwanese)

China House (Chinese)

Superstar BBQ (Korean)

Kin (Vegetarian deli)

・日本食が手に入るスーパー：

Rice wine shop (Piccadilly Circus): 大体なんでもある

Oseyo (Tottenham Court, Soho, Angel): 韓国食品屋で日本食品もある

Japan Center (Piccadilly Circus): 高いが大体なんでもある

(-TescoやSainsbury'sにも醤油などの調味料やうどん、豆腐なども売っていたりする)

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Gender and Society in Contemporary Japan	Andreas Kirsch	講義 2 時間	15	英語	50人程度	日本語の文献を使えるハンデがあるのでいろんな文献を参照して主張を論理的にまとめればいい評価がもらえる
2							
3							
4							
5							
6							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等